

# 「誰もが安心して住み続けられる ふれあい清流文化都市 日高」を目指して 令和8年度

# 予算と重点施策

問い合わせ 財政課財政担当



**移住定住支援制度の刷新** …… **600万円**  
 (移住定住促進事業、多様な働き方環境推進事業、消防団事務)

定住人口の増加を図り、活力のある地域社会を実現するため、移住定住促進事業を大幅リニューアルします。子育て世帯の転入や転居に伴う引っ越し費用等およびエコカー等購入費用の支援、Uターン者の引っ越し費用等の支援、市内在住者が返済した奨学金の一部を支援するほか、消防団員の通学定期券の購入費用の支援等を行います。

**保育所等通園児の副食費の無償化を開始**  
 …… **4,788万1,000円**  
 (保育所等通園児のための給食費支援事業)

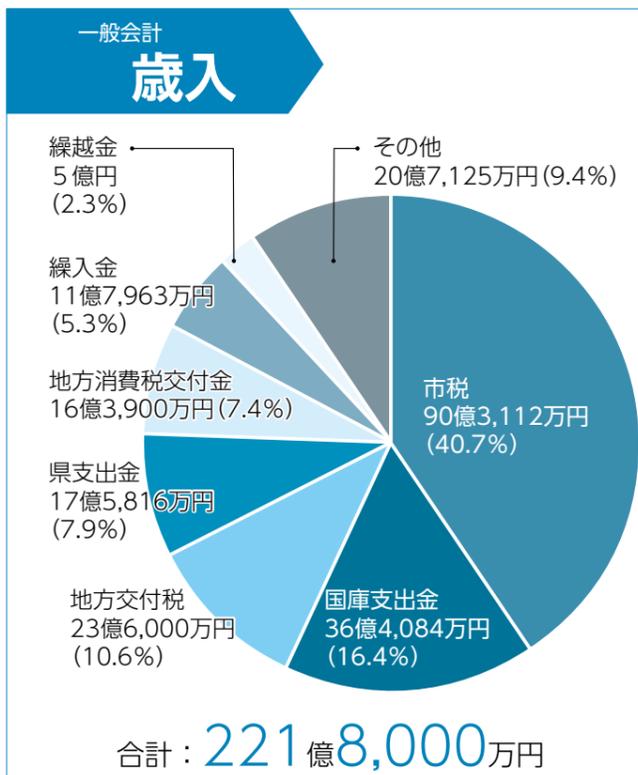
令和8年度より、子育て世帯の経済的負担軽減や、少子化対策等の観点などから、市内の児童で幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳児の副食費(国が定める基準額)無償化を開始します。

**高麗川保育所の増築改修工事の実施**  
 …… **1億6,000万円**  
 (公立保育所保育運営事業)

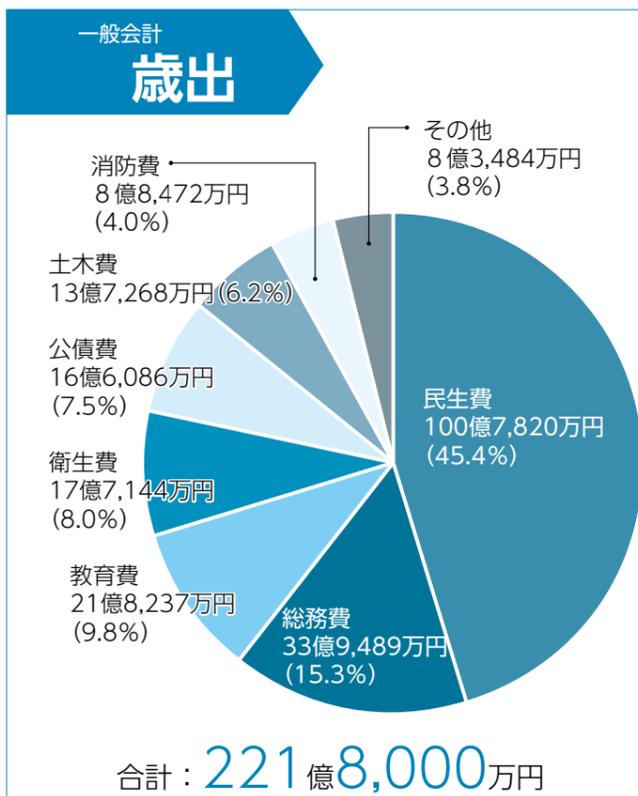
就学前児童数の減少を踏まえ、保育所の入所枠を調整するとともに、高根保育所を高麗川保育所に統合し、多様化する保育ニーズへの対応や機能強化を図るため、高麗川保育所の増築改修工事を行います。これにより令和9年度から高麗川保育所での0歳児クラスを新設するとともに、1・2歳児クラスの定員数を増やします。

**産婦健康診査の拡充** …… **121万円**  
 (安心出産支援事業)

出産後間もない時期の母と子の健康のため、産後1か月ごろに受診する産婦健康診査に加え、産後2週間ごろに受診する健診への助成を新たに開始し、産婦の心身の回復、育児の不安や悩みの軽減を図る等、妊娠期からの切れ目ない支援を一層充実させます。なお、里帰り中の受診に対しても助成を行います。



- ▶ **市税**…所得や資産などに応じて納める税金(市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税)
- ▶ **国庫支出金・県支出金**…特定の事業に使うことを目的に国や県から交付されるお金
- ▶ **地方交付税**…地方公共団体間の税収などの財源の不均衡を調整し、全ての地方公共団体が一定の行政水準を維持できるように国から交付されるお金
- ▶ **地方消費税交付金**…地方消費税のうち市町村に交付されるお金
- ▶ **繰入金**…他の会計や基金から繰り入れるお金
- ▶ **繰越金**…前年度純剰余金として年度を越えて繰り越されるお金
- ▶ **その他**…市債、使用料及び手数料、寄附金などの合計



- ▶ **民生費**…子育て支援、高齢者、障がい者への福祉などにかかるお金
- ▶ **総務費**…市庁舎、徴税、戸籍、選挙などにかかるお金
- ▶ **教育費**…小・中・義務教育学校、生涯学習・スポーツ振興、図書館などにかかるお金
- ▶ **衛生費**…健康増進やごみ・し尿処理などにかかるお金
- ▶ **公債費**…借り入れた市債の元金の返済および利子の支払いにかかるお金
- ▶ **土木費**…道路、公園の整備や都市計画などにかかるお金
- ▶ **消防費**…広域消防、消防団、消火栓、防火水槽などにかかるお金
- ▶ **その他**…諸支出金、商工費、議会費などの合計

日本の景気は、雇用・所得が改善してきており、緩やかな回復傾向となっていますが、足元では物価高が国民生活や企業活動に重くのしかかっています。少子高齢化が加速し、労働力不足や社会保障関係費の一層の増加が見込まれ、人口減少社会にあっても、持続可能な地域社会の構築や地域経済の活性化も喫緊の課題となっており、日本はまさに、複合的な社会経済状況の変革期にあります。

このような中、令和8年度は「日高市総合計画後期基本計画」の初年度となり、持続可能なひだかづくりへの8つの重点事項を中心に各施策の目標達成に向けて事業を進めていく必要があります。

そこで、令和8年度予算編成に当たり、優先すべき施策に対して効果的な財源配分を行うため、「少子高齢化・人口減少対策」「生活環境の充実」「健康のまちづくり」「GX・DXの推進」「市民参加・地域コミュニティの活性化」の5つを重点施策としました。

重点施策の中では、新規事業として、保育所等通園児の副食費無償化のほか、AIを活用した英語教材システムの導入なども盛り込んでおります。

これらの事業に全力で取り組み、引き続き、安心して住み続けられるまちづくりを進めてまいります。

日高市長 谷ヶ崎 照雄

## 予算ってなあに？

予算とは、お金をどのようなことに、どれだけ使う予定なのかを表したものです。お金の使い道により、一般会計、特別会計の2つに分けています。

**予算総額 397億9,163万円(前年度比2.4%増)**

**一般会計**…福祉、子育て、教育、道路、ごみ処理など、市の予算の中心となる会計  
**一般会計予算 221億8,000万円(前年度比2.6%増)**

**特別会計(公営企業会計を含む)**…特定の事業を行うために一般会計と分けて経理する会計  
**特別会計予算(公営企業会計を含む) 176億1,163万円(前年度比2.1%増)**

国民健康保険特別会計	61億2,963万円(前年度比 0.7%増)
後期高齢者医療特別会計	13億 369万円(前年度比14.7%増)
介護保険特別会計	52億6,694万円(前年度比 4.9%増)
武蔵高萩駅北土地区画整理事業特別会計	1億8,504万円(前年度比45.6%減)
水道事業会計	21億1,167万円(前年度比11.7%減)
下水道事業会計	26億1,466万円(前年度比15.1%増)

※予算額は、単位を「万円」にしているため、公表関係図書と異なる場合があります。